



■ 基本的な考え方

社員およびその家族が心身ともに健康で、一人ひとりが意欲と活力を高めながら働き続けられる職場環境づくりに向けて、NTT西日本アセット・プランニングは「健康経営※」を推進しています。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録指標

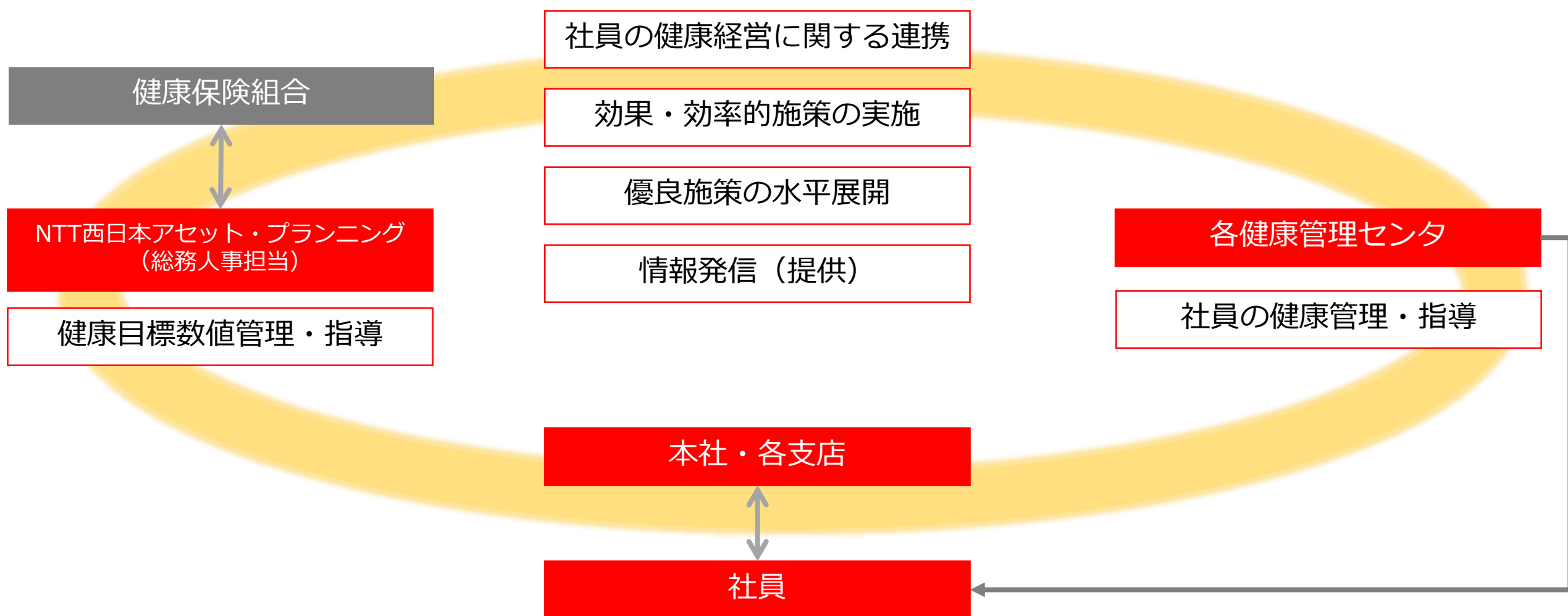
	2022年度目標	2022年度実績	2023年度目標	関連するおもなSDGS
特定保健指導対象者率	16.7%以下	18%	14.5%	 

	2022年度目標	2022年度実績	2023年度目標	関連するおもなSDGS
特定保健指導完了率	49.0%以下	34.0%	55.0%	 



■ 健康経営の推進体制

NTT西日本アセット・プランニングは、社員が心身ともに健康で、かつ安心して働き続けられる環境をつくり、社員の生産性・モチベーションが向上するようグループ一体で戦略的に取り組んでいます。推進にあたっては本社総務人事担当が推進責任者となり、各健康管理センタと連携し、情報の発信や優良施策の展開、健康管理の指導等を実施しています。





■ 社員の健康維持に向けた取組み

社員一人ひとりの健康を維持するために、NTT西日本アセット・プランニングは特定保健指導対象者率14.5%以下、特定保健指導完了率55.0%以上を目標に掲げ、多岐にわたる取組みを推進しています。

これまでのおもな取組み

- 定期健康診断はもとより、希望者には人間ドックの受診機会を提供
- 生活習慣病やメタボリックシンドローム対策として健康管理センタと連携した特定保健指導の実施
- 運動機会を創出すべくグループ内の社員・家族を対象としたウォーキングイベントを実施
- 簡易な問診を定期的に行うことで社員の変調を把握・管理（セルフケア）するとともに、上長とのコミュニケーション（ラインケア）を促すしくみとして「パルスサーベイ」を導入
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組みとして、従来対面で実施していた健康相談や保健指導のリモート化を推進
- 節目年齢の人間ドック受検者を対象とする「遺伝子検査」を導入
- メンタルヘルス対策として、社員のセルフケア、上長のラインケア強化のための「ポケットカード」を配布
- NTT PARAVITA社と連携した睡眠計測トライアルの実施



■ メンタルヘルスケア

厚生労働省が定めた「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を踏まえ、メンタルヘルス対策に積極的に取り組んでいます。推進する「4つのケア」に基づくセルフケアとしてストレスチェックを実施するとともに、ラインケア研修を含めた各種研修に取り組んでいる他、社内外の医療スタッフによる健康相談窓口を設け、社内外で相談しやすい環境づくりに努めています。

メンタルヘルスケア対策推進体制イメージ

